

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2018年 第 18 週（4月30日～5月6日）

平成30年5月9日  
(定点当たり報告数)

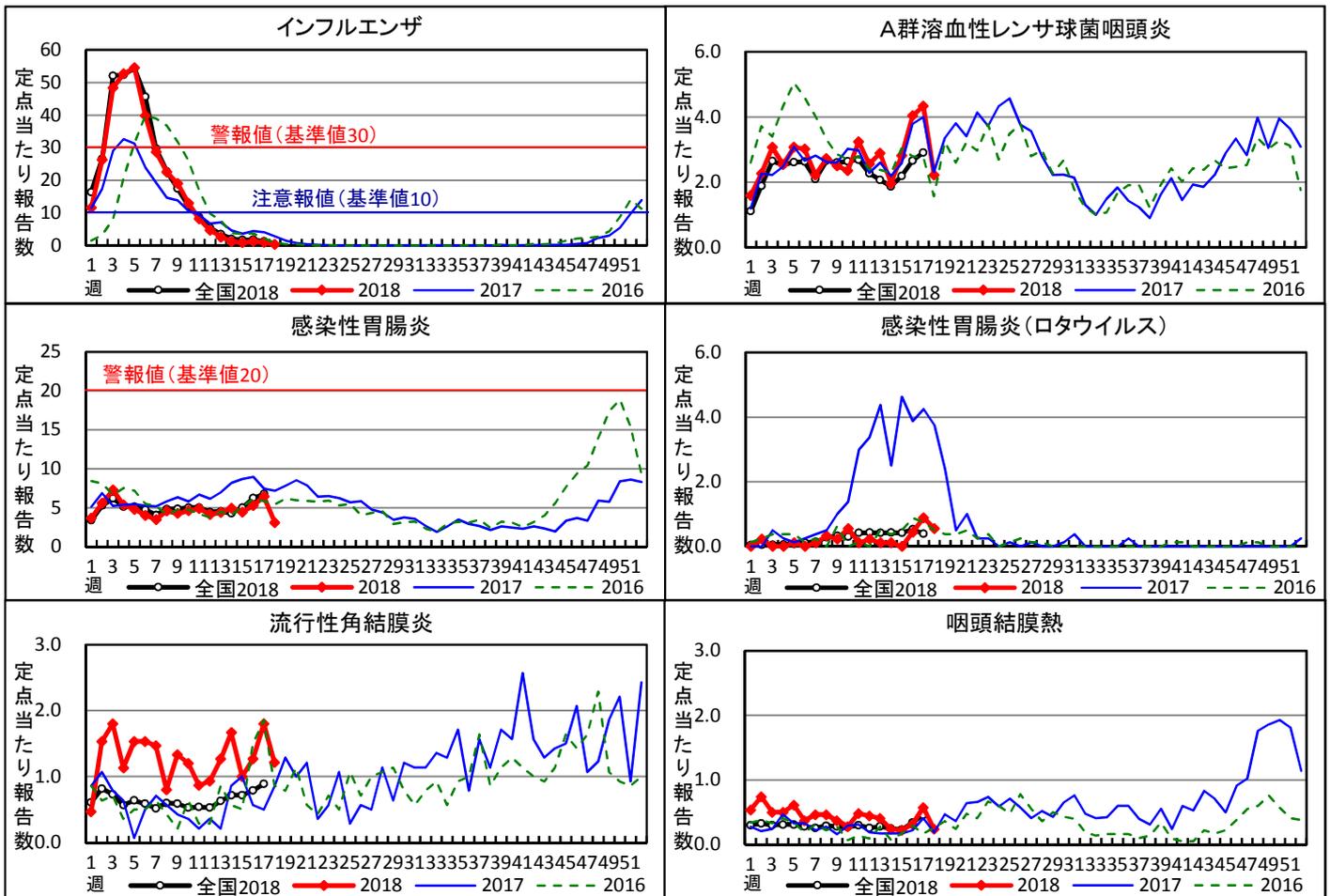
## ■第18週の注目疾病

( )内の数値：定点当たり報告数

- 県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。
- インフルエンザ：伊勢崎地域(0.90)、渋川地域(0.83)
  - 感染性胃腸炎：館林地域(7.20)、太田地域(5.00)、伊勢崎地域(4.50)
  - A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：太田地域(6.00)、富岡地域(3.50)
  - 流行性角結膜炎：藤岡地域(5.00)
  - 感染性胃腸炎(ロタウイルス)：伊勢崎地域(4.00)
  - 咽頭結膜炎：藤岡地域(1.00)、太田地域(0.83)

疾 病 名	第17週	第18週
インフルエンザ	0.93	0.35
感染性胃腸炎	6.43	3.09
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.33	2.22
流行性角結膜炎	1.80	1.21
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.89	0.56
咽頭結膜炎	0.57	0.24

大型連休の影響により、第18週の患者報告の動向は参考値となります。



## ■全数報告情報 (診断日を基準に集計)

○第18週の報告

四類	つつが虫病	50歳代	女	吾妻 保健所
五類	ウイルス性肝炎	40歳代	男	桐生 保健所
五類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	70歳以上	男	高崎市 保健所

3月末以降、沖縄県を中心に、他県でも麻しんの患者が多く報告されています。患者発生地を訪問した方や、これから旅行等を計画している方は、ご注意ください。※麻しんの予防のためには2回の予防接種が有効です。

## 全数把握類型別報告数 (2018年群馬県累計)

二類	累計
結核	76

※76例のうち、20例は潜在性結核感染症です。  
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
腸管出血性大腸菌感染症	2

四類	累計
E型肝炎	4
A型肝炎	4
つつが虫病	2
デング熱	1
レジオネラ症	7

五類	累計
アメーバ赤痢	1
ウイルス性肝炎	1
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4
急性脳炎	3
クロイツフェルト・ヤコブ病	7
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4
後天性免疫不全症候群	2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2
侵襲性肺炎球菌感染症	17
梅毒	15
破傷風	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
百日咳	4

## 【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
電話：027-232-4881  
メールアドレス：kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp